

関係者各位

令和 3 年 11 月 1 日  
宮崎大学医学部看護学科  
教授 金子 政 時

人口減少問題に関するワークショッププログラムへのご参加について（お願い）

前略

私共は、宮崎市地域貢献学術研究助成金を活用し、「人口減少問題に対する現状把握と課題解決に向けた提案」という研究に取り組んでおります。

現在、宮崎市の人口減少問題を「少子化対策」と「若者の市外流出」の 2 つの観点で、解決策の基となるデータを収集するために、アンケート調査を行っております。

つきましては、下記のとおり、アンケート調査の中間報告と参加者によるフリーディスカッションを目的としたワークショップを開催いたしますので、年末のご多忙のところ恐れ入りますが、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

敬具

記

- ◆名 称：人口減少問題に関するワークショップ
- ◆日 時：12 月 26 日（日） 9 時 30 分～11 時 30 分（予定）
- ◆場 所：K I T E Nビル8階 大会議室（宮崎市錦町 1 番 10 号）
- ◆予定参加者： 市内の高校・大学・企業や団体、及び宮崎県、宮崎市など
- ◆内 容：別紙参照

# 人口減少問題に関するワークショップ

## 次 第

日時：12月26日（日）

9時30分～11時30分（予定）

場所：K I T E Nビル8階

大会議室（宮崎市錦町1番10号）

### 1. 開会挨拶

### 2. ワークショップ開催の目的の説明

### 3. 中間報告（各アンケート調査から得られた結果のエッセンスを発表）

課題1：「夫婦一組あたりの子どもの数を増加させるためには何が必要か(問題点は)?」

Topic ①大学生の結婚観および子育て観

②子どもを産みたくない理由

③妊娠中の環境（職場・家庭・産科施設）

課題2：「若者の市外流出を防ぐためには何が必要か？」

Topic ①大学生の健康

②就職先を決める要因

③若者が市外へ流出する要因と行政に期待する取り組み

④若年労働者のワーク・ライフ・バランスと結婚・育児に関する意識および、行政に期待する支援

### 4. 総合討論

上記課題に対して、研究者、ワークショップ参加者、宮崎市のご担当者様とフリーディスカッションを行い、宮崎市が取り組んでいる支援策を知るとともに、それらをさらにより良くすることおよび新たな支援策を探ることを目的とする。